企業は利益をため込むだけ 内消費を支えるためにも、 活用することが必要だ。国 な成長に向けて資金を有効 境は急変しており、持続的 化が進むなど企業の経営環 个透明感に加え経済の上丁 最高となった。海外経済の 保が446兆円に上り過去 素統計では、企業の内部留

の39億円。景気の変動を

げ年度の利益剰余金は製

への追加関税が実施されれ る。米国が検討する自動車 易摩擦が搬しさを増してい を指す。だが、世界的な質 だ最終的な利益から株主へ (一屆/加麗) どにお金を回すことが重要

最高を更新した。企業の稼

8兆55543億円で、過去

増える傾向がみられた。

(3面=消費下支えへ給与上げ重要)

未満の企業で、特に大きく

経常利益は江。4%増の

給与上げ重要 消費下支えへ

企業の内部留保最高

受けやすい資本金1千万円一ぎを人件費に回した割合を

の設備投資は前年同期比比。8%増と7四半期連続で

める声が一段と高まりそろだ。一方、13年4~6月期

れる。ただ人件費の割合は伸びず、企業に賃上げを求

した。景気好調を背景に自動車産業や小売業などが売

6兆4844億円となり、6年連続で過去最高を更新

融。保険業を除く全産業で前年度比り。り%増の44

財務省が3日発表した2017年度の法人企業統計

内に蓄えられた資金のこと の配当などを差し引き、社 大部留保は、企業が稼い <顧酬>則談舎の法人企 でなく、従業員への給与な

行動力も求められている。 資や研究開発に打って出る に、将来を見据えた設備投 手厚い内部留保を元手 とは民運しにくい状況だ。 ている。好調な業績が続く 本企業の出連れが指摘され といった先端分野では、日 のインダーネット(10円) 人工知能(AI)やモノ ば、日本への影響は甚大だ。

300

伸びた。売上高は6・1%一

やサービス業などで大きく

6兆447万億円。建設業

が、近年低下傾向にある。

げに充てるよう求めている

は内部留保を社員らの賃上

・2%にとどまった。政府

度のい。5%から下がり%

設備投資は50・8%増の

点が 設備投資なお慎重

○ で過去最高を更新した。 景一を支払った後、残った利益一で、売上高は前年度比6・

法人統や株主への配当など

人件費や原材料費を引き、

ていないことが浮き彫りと

上げには慎重な姿勢を崩し

は好調だが、設備投資や賃

大部留保は、 売上高から

内部留保 最高级光田

N

 ∞

年

9

ഥ

 ω

Ш

| 萬の158兆8205億一率は2・3%にとどまり、 大手企業の月給の引き上げ 前年度未に比べてり・1% た。経団連のまとめでは、 た。内部留保は、製造業で などでは投資額が減少し 億円で、過去最高を記録し 送用機械」や一石油・石炭」 1 ・ 4%種の総兆55543 なかった。自動車を含む、頼 ≪億円だった。経常利益は び率(9・9%増)に及ば -%増の上り4年北上40 ・ ∞% 増と、 内部留保の作 伸び率でみると前年度比ら 億円と過去最高だったが、

環境づくりが求められる。

投資や消費ができるような

の成長を見込んで前向きな

い。政府や経済界は、将来

経済の好循環は生まれにく

が注発に消費しなければ、

賃上げにお金を回し、家計

占めた。企業が設備投資や

で、現金・預金が半分以上を

と年度未として過去最高

2・5%増の1829兆円

企業だけではなく、家計

「3%」を達成していない。

設備投資は牝兆447万 れていない。

の家計の金融資産は前年比 によると、以年3月末時点 などに十分には振り向けら 向も続いている。日本銀行 留保は、設備投資や賃上げ ただ、積み上がった内部 が手元にお金をため込む傾 U170

の293兆1639億円だ 円、非製造業で50・4%増一安倍首相が春闘で掲げた一

の344兆6149億円。 億円。売上高は50・1%増 い。8%増のい兆6613 は、設備投資が前年同期比 →の月期の法人企業統計で 同時に発表された。3年4 ん戸した。

○ 北円以上も増え、6年連続

一日だった。前年度未より出

∞ く)は446兆4844億

「土 留保」(金融・保険業を除

り積である
近年度末の一大部

月 によると、企業の利益の蓄

3017年度の法人企業統計

日射務省が3日発表した2

り上げを伸ばし、全体をけ 円。小売業などが順調に売 増の1544兆1428億

示す「労働分配率」は前年

企業が対象となる。

回の年次別調査があり、四半期別は資本金1千万円以上の の改定値に反映される。3カ月ごとの四半期別調査と年1 いる。調査結果は内閣府が公表する国内総生産(GDP) 経営利益などを集計し、特に設備投資の動向が注目されて 財務省が実施する調査。業種や資本金別に完上高や 法人企業統計 企業活動の実態を把握するため、

印集度・小売業押し上げ

企業の内部留保最高地地円

安倍政権が発足する直前の で過去最高を更新。第2次 44億円だった。6年連続 の%)増えて446兆48 り必兆249の億円(9・ 保険業を除く)は前年度よ いた利益剰余金(金融業、 株主への配当などを差し引 計で、企業が得た利益から 2017年度の法人企業統

り年度も企業業績は好調

1年度未と比べると150

加が続いている。発圧前の

業績改善などを背景に、増

降、円安による輸出企業の

の第2次安倍内閣発足以

兆円超増えた。

64兆円積み上がった。 財務省が3日に公表した一企業の「内部留保」は約1

山年度末に比べ、いわゆる一準を上回り、 0年度以降で一の3兆4011億円で、四 も、前年同期比が。今%増 ク直前の200ト年度の水 ~の月期の企業の経営利益 廊田か、コーレン・ツェシ りしずでで記りませる。こ 大。国内の設備投資額も同 能な1960年度以降で最 年連続の増益で、比較が可 種の鈴兆で648億円。 常利益は前年度比1・4% 世界的な景気回復で、経

400

同時に発表された今年4 め込む標図は続いている。 は小さく、企業が利益をた の伸びに比べると、伸び楽 投資が増えた。ただ、利益 投資や賃貸用不動産の建設 補う生産の自動化のための 設備投資は、人手不足を は過去最大となった。

経常利益も過去最大

内部留保训兆円最高更新

いか。 (斛井抱句) 半期としては過去最高とな 哲 開網 夕 世